



※絵本の貸し出しについて

- 木曜日に貸し出し、月曜日は返却です。
- 絵本バックを準備して下さい
- うさぎ組・きりん組・くま組は担任と借ります
- りす組は登降園時間に借りて下さい。(部屋・玄関より)
- 返却は月曜日の朝、玄関に設置されたカゴに入れて下さい。



☆もし破れてしまった場合は、直せる部分はテープなどで直した後クラス担任に連絡するようにお願いします。

☆紛失した場合、又は修復不可能の場合は弁償になります



♡幼児にとって、絵本は、役に立つためになるといったものでなく“楽しみ”そのものです。一冊の絵本が子供に与える楽しみと喜びの大きさによって、その中味は深く心に残り、子どもを本好きにする原動力となります。

♡絵本は、子どもに読ませる本ではなく“大人が子どもに読んであげる本”なのです。親と子の絆が問題になっている現代の家庭で、家族ができるだけ夕食を共にすること、絵本を読んであげることが、子どもの成長に大きなよりどころを与えます。絵本は、親と子が心を開き、通いあわせる心の広場です。

♡子どもが好きな絵本は、繰り返し読んであげること。それが読書への大切な入口です。読書は字を読むことでなく、一冊の本の中へ、夢中になって、我を忘れて入り込み楽しむことです。この絵本体験があつて、初めて小学校低学年から自分一人でも本を楽しむことができるようになるのです。

♡絵本は読みっぱなしでいいのです。特に家庭では、絵本を読み終えた後あれこれと質問したりして、無理にわからせようなどとは決してなさないでください。もちろん子どもの方から語りかけてきたり、質問した場合は喜んで話し合いたいものです。一冊の本を読み終えたときの喜びや満足感を大切にすることこそが、読書の楽しみです。

